

平成30年度 新人看護職員教育研修計画（院内）

【目的】

1. 病院組織や自己の役割を認識し職場に適応できる人材を育成する
2. 臨床における基礎的看護技術を習得する

【目標】

1. 医療チームの一員として自覚を持ち行動できる
2. 助言を得てケアの受け手や状況のニーズをとらえ安全に看護を実践できる



研修月日	時間	研修名	研修目標	担当・講師	定期評価 担当者会議	
4月	3日（火）	7.5時間	オリエンテーション	病院組織を理解し、医療チームへの参加意識・業務に対する意欲・自主性及び責任感などを育成する	総務管理課 医事企画課 看護部	プリセプター会議
	4日（水）	7.5時間	臨床実務研修	看護の基本知識・技術・心構えを習得する	教育ラダー委員会	
	5日（木）	7.5時間				
	6日（金）	7.5時間				
	9日（月）	7.5時間				
	23日（月）	3.0時間				
	25日（水）	1.0時間	目標管理研修	組織の一員として目標達成に向け行動できる	看護部長	
5月	8日（火）	3.0時間	医療機器研修②	シリンジポンプの正しい操作方法を身につける	臨床工学技士	
	30日（水）	1.0時間	急変時対応研修①	CPR技術を習得する	教育ラダー委員会	
6月	8日（金）	1.0時間	グリーフケア研修	死亡時のケアができる ご遺族への精神的なケアを学ぶ	教育ラダー委員会	
	18日（月）	3.0時間	医療機器研修③	人工呼吸器の適応と設定・適切な使用方法を学ぶ	臨床工学技士	
	26日（火）	3.0時間	医療機器研修④	除細動器の適応と設定・適切な使用方法を学ぶ	臨床工学技士	
7月	2日（月）	3.0時間	医療機器研修⑤	低圧持続吸引の原理を知り胸腔ドレナージ看護ができる	教育ラダー委員会 プリセプター	プリセプター会議 3ヵ月評価
	9日（月）	1.0時間	フォローアップ研修①	入職後3ヵ月を振り返り目標修正をする		
	18日（水）	1.0時間	報告技術研修	SBARを用いた系統的な報告ができる		
	25日（水）	2.0時間	シミュレーション研修①	夜勤導入前に必要な知識・対処方法		
8月	6日（月）	1.0時間	急変時対応研修②	適切な気管挿管介助ができる	教育ラダー委員会	
	31日（木）	1.0時間	医療機器研修	人工呼吸器の適応と設定・適切な使用方法を学ぶ	臨床工学士	
9月	5日（水）	2.0時間	シミュレーション研修②	夜勤の多重課題に備え優先順位をつけ対応できる	教育ラダー委員会	
10月	15日（月）	1.0時間	フォローアップ研修②	入職後6ヵ月を振り返り目標修正をする	教育ラダー委員会 プリセプター	プリセプター会議 6ヵ月評価
	未定	3.5時間	リフレクション研修	病院業務を離れ心身ともにリフレッシュできる	教育ラダー委員会	
1月	21日（月）	1.0時間	フォローアップ研修③	夜勤業務を振り返り自己のWLBを見つめ直す	教育ラダー委員会 プリセプター	プリセプター会議 9ヵ月評価
3月	6日（水）	3.0時間	フォローアップ研修④ ケーススタディ発表	1年を振り返り今後のステップアップを目指す	教育ラダー委員会 プリセプター	プリセプター会議 12ヵ月評価
研修時間 計 72.0 時間						



※他、院内教育研修日程に準ずる
 ※他、秋田県主催・秋田県看護協会主催の新人教育および他の研修会への参加